中1 社会 歴史 中世　単元テスト（100点満点）版Bの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

1　（　）に入る言葉をア～ウから選び、記号を書きましょう。（1問5点・40点）

(1) 国を自分の領地のように支配するようになった守護を（　　）という　　イ
ア 戦国大名　イ 守護大名　ウ 御家人

(2) 南北朝を統一した室町幕府の3代将軍は（　　）である　　ア
ア 足利義満　イ 馬借　ウ 北条泰時

(3) 馬を使って物資を運んだ運送業者を（　　）という　　イ
ア 土倉　イ 馬借　ウ 酒屋

(4) 武士の慣習をもとに定められた最初の武家法が（　　）である　　ア
ア 御成敗式目　イ 能　ウ 連歌

(5) 農民などが団結して徳政を求めて起こした行動を（　　）という　　イ
ア 曹洞宗　イ 土一揆　ウ 永仁の徳政令

(6) 観阿弥・世阿弥が大成した歌や舞の劇を（　　）という　　イ
ア 時宗　イ 能　ウ 守護

(7) 尚氏が沖縄島を統一し、首里を都に建てた国が（　　）である　　ウ
ア 明　イ 朝鮮国　ウ 琉球王国

(8) 墨の濃いうすいだけで自然などを表した絵を（　　）という　　イ
ア 倭寇　イ 水墨画　ウ 浄土真宗

2　（　）に入る言葉を書きましょう。（1問6点・30点）

(9) 京都の北朝と吉野の南朝が対立した時代を（　　）という　　南北朝時代

(10) 将軍が御家人の領地を守り、新しい領地を与えるのが（　　）だ　　御恩

(11) 国号を元と改め、日本に服属を求めたのは（　　）である　　フビライ・ハン（フビライ・クビライ でも正解）

(12) 鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である　　源頼朝

(13) 兼好法師が書いた随筆が（　　）である　　徒然草

3　問いの答えを書きましょう。（1問6点・30点）

(14) 1221年に、朝廷の力を取りもどそうとして幕府をたおす兵をあげた上皇はだれか　　後鳥羽上皇（後鳥羽天皇・後鳥羽院 でも正解）

(15) 戦国大名が、家臣や領民を統制するために定めた独自の法を何というか　　分国法（家法 でも正解）

(16) 法然が開いた、「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変われると説いた仏教を何というか　　浄土宗

(17) 鎌倉幕府を開いた将軍の妻で、夫の死後に幕府を支え、「尼将軍」とよばれた人物はだれか　　北条政子

(18) 応仁の乱のころの室町幕府の8代将軍で、京都の東山に銀閣を建てた人物はだれか　　足利義政